

Ⅲ 安心な子育て環境・教育の 充実と次世代育成の推進

1 待機児童対策

(1) 保育園・幼稚園・こども園の状況

担当：保育幼稚園課

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	増減
就園児数	3,376人	3,411人	3,472人	+61人
内保育園等	1,942人	2,066人	2,208人	+142人
内幼稚園等	1,434人	1,345人	1,264人	▲81人
施設数	32園	34園	35園	+1園
内保育園等	26園	28園	29園	+1園
内幼稚園等	6園	6園	6園	±0園
待機児童数	84人	58人	54人	▲4人

待機児童数の内訳（各年4月1日時点）

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
平成30年度	0人	57人	23人	4人	0人	0人	84人
令和元年度	0人	38人	20人	0人	0人	0人	58人
令和2年度	0人	22人	32人	0人	0人	0人	54人

(2) 令和2年度の取組 保育の受け皿の拡大

待機児童の解消に向けて受け皿の拡大を図ります。

小規模保育所の開園

0～2歳児の保育ニーズに対応するため、即効性のある小規模保育所を5施設開園します。

(1)定員 **19名×5施設=95名**

(2)開園日 令和3年4月1日

守山幼稚園のこども園化（幼稚園型）

3～5歳児の保育ニーズに対応するため、既存の幼稚園をこども園化することで、迅速に受け皿の拡大に取り組みます。

(1)定員 短時部（幼稚園部分） 160名

長時部（保育園部分） 80名（拡充）

(2)開園日 令和3年4月1日



担当：こども政策課

(3) 令和3年度の取組

担当：こども政策課

1 更なる受け皿の拡大の検討（ハード）

- ・ 幼稚園における預かり保育の拡充（**全園実施**）
- ・ 全年齢型の中規模保育所の開設（**令和4年4月**）
場所：吉身六丁目192-1（市有地） 定員：60名程度

過去5年間で472名の受け皿を整備

2 保育人材の確保と定着化に向けた取組（ソフト）

- ・ 保育人材バンクによる保育士確保の取組
⇒ **令和3年1月末時点 登録者 260人 採用決定者 24人**
- ・ 保育人材育成施設における子育て支援員等の養成
- ・ 公立園におけるICTシステムの導入

2 こども育ち連携の取組

新・守山版ネウボラ創造プロジェクト①

担当：こども育ち連携推進室

新・守山版ネウボラ創造プロジェクトが目指す4本の柱

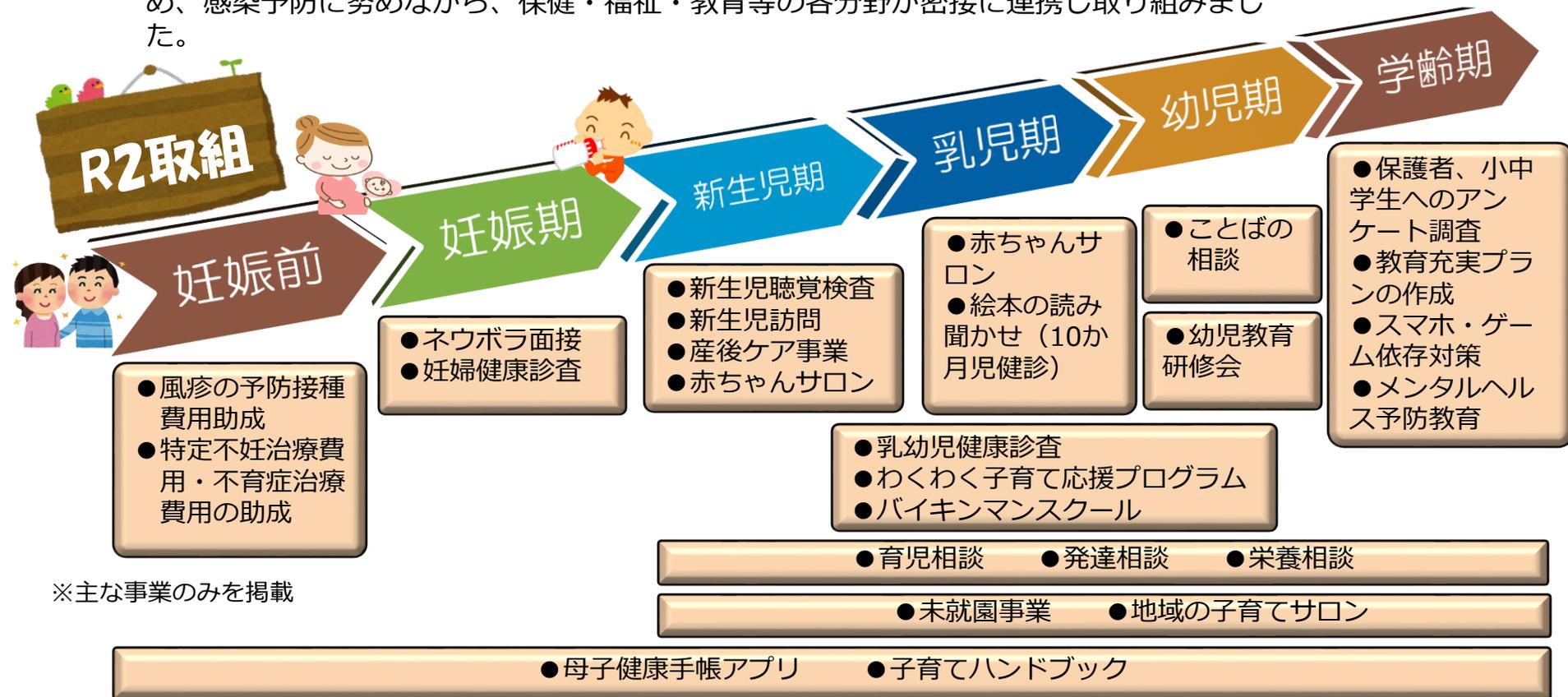
柱1 守山版ネウボラの推進

柱2 妊娠期からの切れ目のない親子教育の推進

柱3 効果的な子育て情報の発信

柱4 幼保小中の一貫した教育の推進

こどもの生きる力を育み、親子の育ちを切れ目なくサポートするため、コロナ禍のため、感染予防に努めながら、保健・福祉・教育等の各分野が密接に連携し取り組みました。



※主な事業のみを掲載

新・守山版ネウボラ創造プロジェクト②

R2取組

ネウボラ面接

- 母子健康手帳交付時に保健師、助産師が全妊婦の面接を実施し、支援プランを作成



母子健康手帳アプリ

令和元年8月より導入

- 子育て施設・予防接種、市公共施設等の情報
- お子さんの成長記録
- 子育てに関するコラムのプッシュ通知
- 登録者数1,323人(R3,1月末)
※参考 832人(R2.3月末)

+491人

絵本の読み聞かせ

- 10か月児健診において保育士による絵本の読み聞かせを実施
- 絵本選びや読み聞かせのコツをアドバイス

- 絵本のプレゼント



ゲーム・スマホ依存対策

- スマホ使用に関わる指導
・小学校中学年からの指導
・小中での指導の連携



- 家庭啓発
・未就学、小学校低学年保護者向けDVD作成
・中学校入学説明会で保護者啓発パンフレット配布

メンタルヘルス予防教育 ～小学生～

- R3メンタルヘルス予防教育の実施に向けた事前研修の開催(2回)
- R3モデル校3校(小津小・玉津小・中洲小)で小学4年生を対象に実施予定



メンタルヘルス予防教育 ～中学生～

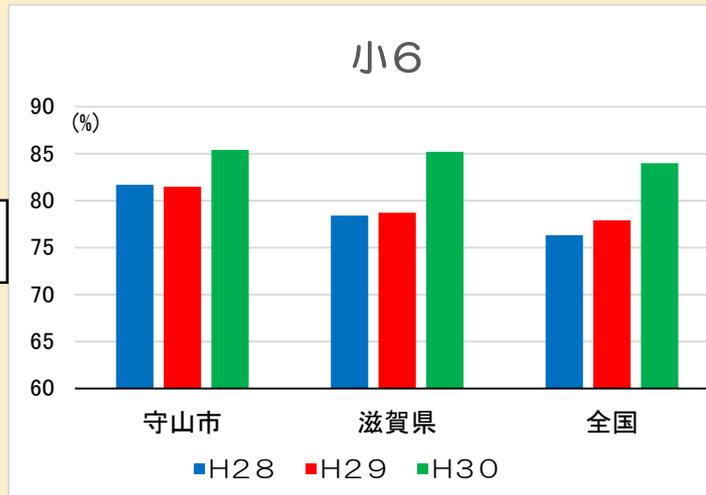
- SOSの出し方教育
対象：市内4中学校の1年生
時期：9月末～10月
※教職員向け研修(8/19開催)
- 誕生学
対象：市内4中学校の2年生
時期：10月
講師：誕生学アドバイザー

新・守山版ネウボラ創造プロジェクト③

こどもの育ちをめぐる現状

担当：こども育ち連携推進室

自尊感情 自分にはよいところがあると思いますか (全国学力学習状況調査から)



方針作成時

※H30年度に、「こどもの育ち連携取組方針」を策定

中学3年生の推移 (小学6年生時との比較)

	中学3年生	小学6年生時の数値	差
H30年度調査	70.4	79.7	▲9.3
R1年度調査	70.0	81.7	▲11.7
R2年度調査	76.4	81.5	▲5.1

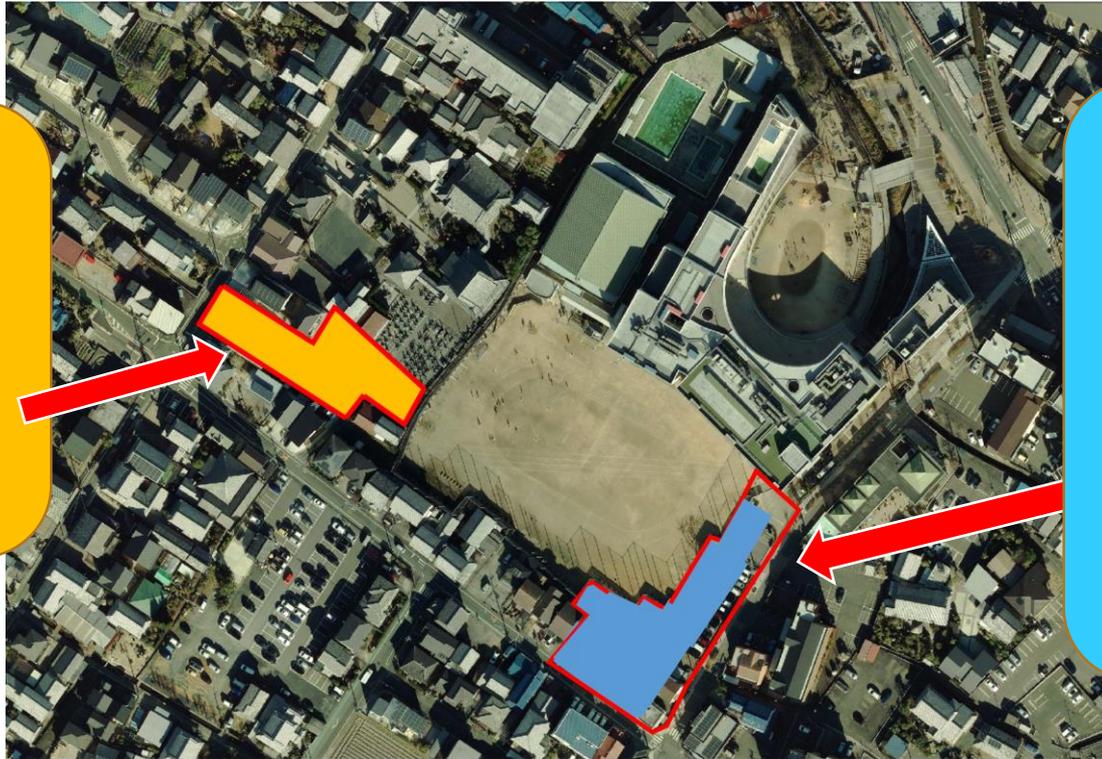
直近

・差が縮小

3 学習環境の充実(教育施設の整備)

(1)守山小学校敷地拡張事業

大規模校である守山小学校のグラウンド拡張整備を行い、児童の教育環境の充実を図ります。



①令和元年度
職員用駐車場整備

駐車場計画台数
72台

②令和2年度
グラウンド拡張整備

整備面積
約1,300㎡
(現状の約1.2倍)

今後のスケジュール

年度	R 1	R 2	R 3
①	← 工事 →		
②	← 設計 →	▲ 6月補正	← 工事 →

★ R3.4～供用開始

担当：教育総務課

(2) 守山南中学校大規模改造事業

守山南中学校の校舎等の老朽化および生徒増に対応するため、校舎の改修および特別教室棟の増築を行いました。現在は、給食・第2体育館を建築しており、次年度は体育館の改修に取り組みます。これをもって、守山南中学校の大規模改造事業を完了します。

整備計画

【大規模改造事業】

H28 駐輪場増設、トイレ・階段棟増築

H29 第Ⅰ期 校舎大規模改造工事（校舎）

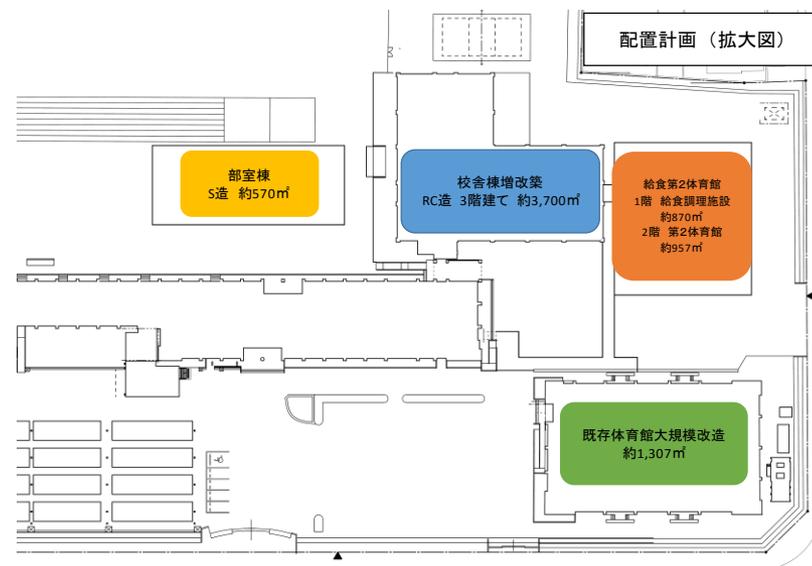
H30 第Ⅱ期 校舎大規模改造工事（校舎）

R 1～R 2 第Ⅲ期 校舎棟増改築工事

R2 給食・第2体育館工事、部室棟工事

(今後の予定)

R 3 既存体育館大規模改造工事



(3) 中学校給食施設整備事業

守山南中学校は、令和3年の2学期から、守山中学校、守山北中学校、および明富中学校の3校は、令和4年の2学期から、「自校方式」での給食開始を目指し取り組んでいます。

守山南中学校

R1 基本実施設計

R2 施設整備、調理委託業者選定

R3 9月～給食開始



守山中学校、守山北中学校、明富中学校

R1・2 基本実施設計 R3 施設整備、調理委託業者選定

R4 給食準備、9月～給食開始